

サークル紹介

緑の環境保護に 取り組む

高花平みどりの少年隊
則竹正俊さん活動を語る



子供を、緑いっぱいの中自然の中で育みたい—
念願の父親像を、四日市市高花平の緑の少年隊活動
で実現。自然愛護の心に目覚め、積極的に地域交流する
子供たちとともに活動して十数年になります。

高花平みどりの少年隊が生まれたのは、昭和63年4月。
高花平の小学校の校長先生や、山に関する本などを出版
されている市議員の方などが「地域の緑の中でい
ろいろな活動を通して子供たちの心身を成長させるこ
とができた」という志で発足されたことに、当時
PTA役員で小学校6年の子供の父親であった私は深く
共鳴。山登りや子供と接することが好きな私は胸躍ら
せて賛同しました。

森の中の学習、地域での社会奉仕、キャンプなどの
レクリエーションをたくさん企画。地域の大人たちは
自分なりの知識や知恵を絞りました。こうした活動は、
いわば自分自身が親として学ぶ過程でもあります。地
域の森林に入り、直接木に触れ、野鳥や昆虫を観察、名
前や特性などを学んでいるうちに、自閉症ぎみだった
子供にも笑顔が表れ、隊員の子供たちと自然に交流で
きるようになっていきました。また、塾やピアノのけい
こなどで忙しい今の子供たちなのに、その合い間を縫
って森林の現場へ駆け付ける子供たちもいます。

子供のときに何を体験し、学ぶかは、とても重要です。
教科書での勉強はもちろん大事だけれども、校外の地
域や自然の中での学びは、子供の柔軟な自己表現を引
き出すためにも今後さらに大切になるのではないでし
ょうか。

昨年は、海外研修でみどりの少年隊の子供たちとカナ
ダへ行き、現地の子供たちと交流しました。緑の国際
交流に励む子供たちの未来はとても楽しみです。「緑の



父親」として、これからも頑張りたい。たくさんの子供
たちにこの活動に親しんで頂きたいと思っています。

隊員募集：小学生以上
問い合わせ：0593-21-4805 則竹さん

お産と子育てサークル 「ぴいかむ」

代表
森 ひろえさんを訪ねて



子供を持つ女性たちが集まり、活動を通じて交流を
深める場「子育てサークル」を作る女性たちが全国的に
急増中といます。二世帯同居の減少や転勤生活など
で子育てに奮闘する若いお母さんたち。子育てを卒業
した「人生の先輩」や近所のお年寄りとの交流が乏しく、
助言も、皆無に近い状態のなかで懸命に子育てに立ち
向かうお母さんたちの会が、「子育てサークル」であり、
子供たちと「同伴」での友達づくりの場でもあります。

子育ての悩みを相談し合い、手作りの遊びや催しな
どを楽しんでいます。

このサークルは四日市市女性センターによると、市
内のこうした子育てサークルは現在11団体あるとい
います。そのひとつの「ぴいかむ」は、今年の始め、西松
木在住で、以前東京や四日市市内の子供の本の専門店
に勤務していた森ひろえさんが、仕事上などで得た経
験をヒントに発足させました。「特に東京の子供の本の
店にいたとき、お産を経験した女性たちの体験談を直
接聞く機会が多く、何か役立つ活動はないかと模索し
ていたんです」と森さん。女性たちがどんなお産をした
のか、あるいはしたのか、自分の体験を思い出して穏
やかになれる人、そうでない人。これから産む、もう産
まないという人。幸せなお産とその後の育児について。
企画運営には、森さんはじめ地元の助産師、栄養士、保
健師など5人。現在の活動は会報「お産と子育てを考える・
ぴいかむ」の編集・発行、助産師を囲んでの茶話会、講演会、
マタニティ・コーディネーターで世界中のお産を取材・
撮影している女性を講師に招くなど多岐にわたるイベン
トを企画。ベビーマッサージ教室や母乳育児相談室、「古
くて新しい」自宅出産などについて専門家がわかりやす
く紹介するなど、さまざまな活動を行っています。

会員および読者は30代から40代まで約100人。
会報には、読者の悩みや痛感、感動したことなどが誌
面いっぱいに掲載されています。例えば、「陣痛をこわ
がっていましたが、仕組みがわかり心強く思った」(主婦)
「二人の出産の違いが子育てに影響しているかも」と
気付いた」(主婦)「仕事と妊娠で精神的に疲れているが、

胎教はやはり大切(教職員)という声が投稿されてい
ます。助産院訪問記、「大から見た子育て」専門書の紹介、
地域の小児科医による子どもの病気への対応法を紹介
しています。

「子供のことで悩んでいるお母さんに、ぜひここで
おしゃべりをして元気になっていただきたい。気軽に問
い合わせて下さい」と森さんは呼びかけています。

会員募集：妊婦さんから子育て中のお母さん方。
問い合わせ：0593-55-5144 森さん
0593-54-8331 四日市市女性センター

子連れで和やかに交流する会員たち



施設紹介

宝塚市立手塚治虫記念館



西側外観部・全館

PHOTO/©手塚プロダクション



アニメ工房・手塚治虫仕事部屋

宝塚の駅を降りて「花のみち」を真っすぐに宝塚歌
劇の華やかなムードを感じながら歩いていくと、ま
もなくかわいいお城が見えてきます。

エントランスから手塚治虫キャラクターであふれ、
大人にはなつかしさを感ずります。

日本の漫画とアニメーション界を築き上げた手塚
治虫の生い立ちから再現した仕事部屋、学生時代の
イラストや生原稿を見ることができます。

ライブラリーでは閲覧用漫画がいっぱい。ここだ
けであっという間に一日が過ぎてしまいます。アニ

ジャングル大帝や鉄腕アトム、
リボンの騎士に胸をわくわくさせた
昭和時代のお父さん、お母さん
そして、まだ読んだことも
見たこともない子供たち
その子供たちに未来へ希望を託し
「自然への愛と生命の尊さ」を
テーマにした手塚治虫ワールドへ
家族で出かけてみませんか。

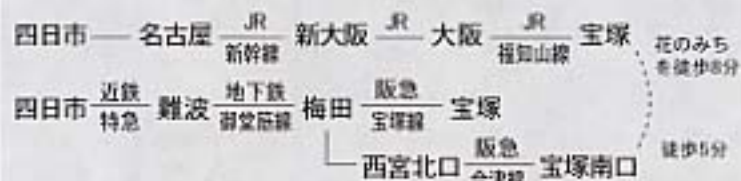
メ工房ではアニメーションの制作を体験することが
できます。

その他アニメ検索機、映像ホール、ミュージアムシ
ョップなどがあり一度ではとても見尽くせません。
小さなテーマパークという感じで何度も行きたくな
ります。四日市にもこんな施設があればいいですね。

(すぐ近くに宝塚歌劇団の大劇場や宝塚ファミリ
ーランドがあります。)

- 休館日/毎週水曜日(祝日と重なる日は開館)
年末(12月21日~12月31日)
その他、臨時に休館する場合があります。
 - 開館時間/9:30AM~5:00PM
(7月20日~8月31日の期間は7:00PMまで開館)
入館は、開館の30分前まで
 - 入館料 /
- | | 個人 | 団体(30人以上) |
|-------------|------|-----------|
| 大人 | 500円 | 400円 |
| 学生(中学生・高校生) | 300円 | 240円 |
| 小人(小学生) | 100円 | 80円 |

【所要時間 四日市から約3時間30分】



宝塚市立手塚治虫記念館 〒656-0844 兵庫県宝塚市武庫川町7番65号
TEL 0797-81-2970 FAX 0797-81-3560